

ABS QEマーク・認定機関マークの使用及び認証の表明の規定

マークの使用について

認証を受けた組織は、以下の規定を遵守することを条件に、証書上に掲載されているABS QEの認証マーク及び認定機関のマークを使用することが出来ます。（以下、ABS QEの認証マーク、並びに認定機関のマーク、シンボル及びロゴ（Exhibit I）のことを「マーク」と云う。）マークの使用規定をお送りします。

ご依頼をいただければ認証の維持状況を確認後、マークのデータをお送りします。



Exhibit I

マークの使用規定

マークは、ビジネス文書、広告及び宣伝用文書上でのみ使用できます。ただし、証書に記述されている認証範囲の商品またはサービスに関連するものに限定されており、その他に使用することはできません。また、マークは認証範囲内に含まれている施設及びプロセス/製造ラインに関連するもの（レターヘッド、マーケティング用印刷物、広告、請求書、送り状等）にのみ使用できます。

次の表は、各種包装材及び印刷物にマークを使用する際のガイドラインを示しております。

参考：	製品に対して (注 1)	製品包装または 付随する情報 (注 2)	広告用のパンフレット 等
何らかの説明文を伴わないマークの使用 (注 3)	使用禁止	使用禁止	使用可 (注 5)
何らかの説明文と共にマークを使用 (注 3及び4)	使用禁止	使用可 (注 5)	使用可 (注 5)
認証に関する表示の使用	使用禁止	使用可 (注 6)	使用可 (注 7)

注 1: 有形の製品、または個別に梱包箱や容器等に入れられた製品を示します。エンジニアリング、試験、及び分析活動の場合では、図面、材料明細書、仕様書リスト、試験または分析報告書、及び証明書などが該当します。

注 2: 製品包装とは製品を分解、破損することなく除去できるものに限り、付随する情報とは単独でも使用可能または容易に取り外すことができるものが該当します。型番ラベルまたは識別板は製品の一部となります。

注 3: これは、何らかの基本的な説明文を含んでいる、特定の書式を持つマークの使用に適用されます。その記述が真実であり、且つ誤解を生じないもので、その標記における説明文のみではマークに置き換わることはない場合です。

注 4: これは、“（この製品が）ISO9001 規格において定められた要求事項に適合した、品質マネジメントシステムとして認証または登録されている工場で製造されている”ということが明確になりうる場合です。

注 5: シンボルまたはロゴの使用に際しては、適切な注意を払い、権威を失墜させたり、誤解を生じさせたり、あるいは不適切な方法でのマークの使用の逸脱行為を回避するようにしてください。

注 6: 認証に関する言明は、製品、プロセス、またはサービスが認証されていることを明示するものであってはなりません。認証に関する表示は以下を含まなくてはなりません。

- 認証された顧客の識別（ブランドまたは社名）
- マネジメントシステムの種類（例：品質、環境）及び適用規格
- 証書を発行した認定機関

注 7: いずれの媒体（ハードコピーや電子媒体）であれ、認証の表明を複数のサイトを対象として行う場合は、認証対象のサイトと認証対象外のサイトを明確に区別しなくてはなりません。認証が特定の場所内での特定の製品、サービスまたは活動に限定されている場合も、同じルールが適用されます。あらゆる媒体における認証の表明は、認証範囲の誤解を招かないように使用しなくてはなりません。

試験報告書、校正記録、検査報告書または検査証明書に認証マークを使用することは禁止されています。

ABS QEは認証証書及び関連するマークの使用及び複製の申請に対し以下の基準を基にその使用を許可します。ただし、認証を受けた組織はABS QE発行証書またはその一部を利用して独自に証書を作成すること、あるいは証書を置換することは禁止されています。そのような行為はマークの誤った使用となります。

- 1 ABS QEのマークは認証を受けた組織のみ使用することができます。マークには必ず対応規格を併記してください。
- 2 全ての認定機関マークは認証証書と同じ色で使用してください。他の色を使用する場合はABS QEからの承認が必要となります。
- 3 マークは明確に判別のつく大きさと使用されなければなりません。
- 4 ANAB、CGCRE及びSAASの認定機関マークは、ABS QE認証マークと共に使用してください。認定機関マークはABS QEマークと同じ大きさと表示してください。
- 5 IATFのマークの使用許可は、ABS QEが発行するIATF16949の証書に表示することに限定されています。IATFマークはIATF16949認証取得組織であっても使用できません。
- 6 日本では該当しないため、訳を省略します。
- 7 日本では該当しないため、訳を省略します。
- 8 マークは製品に直接・間接を問わず、ABS QEが製品自体を認証していることを意味するような方法で使用することはできません。ABS QEは製品認証は行っていません。
- 9 ISO9001への認証の表明はISO9001規格での認証であり、ISO9000（品質マネジメントシステム-基本及び用語）を参照すると誤りとなります。
2018年9月14日以降は、旧版であるISO9001:2008及びISO14001:2004規格への認証の表明は誤解を与えるものであり、ABS QEがそのことを理由に認証を撤回する根拠ともなります。
- 10 ABS QEが容認できない、または誤解を招く使用であると判断した場合には速やかに表示を中止していただきます。
- 11 理由の如何を問わず、認証が有効でなくなった場合には速やかにマークの使用を中止し、ABS QE及び認定機関マークのついている物の在庫を破棄してください。